事例No.	2415
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	事業協同組合かわかみワーク

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・人材確保・育成 ・地域運営組織

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

事業協同組合かわかみワーク
村の移住定住施策と連携!
“村で住み働きたい人”と“働いてほしい人”のための組合

出典

特定地域づくり事業協同組合事例集

事　例

事業協同組合かわかみワーク
村の移住定住施策と連携!
“村で住み働きたい人”と“働いてほしい人”のための組合

奈良県
川上村

活用のきっかけ・期待すること

▶村内事業者へ経営状況や後継者についてのアンケートから、村内にまだまだ働く場があること、継承すべき産業があることが解った。一方、移住者や若者には村内の働く場の情報が見えず、労働力は村外へ流出していた。働く場の見える化をし、両者のマッチングを図るため、村内事業者に呼びかけ、７業者が発足メンバーとなり設立した。

▶複数の職をもつマルチワーカーはもちろん、自身にあった職が見つかれば組合員事業者への直接雇用など、地域づくりの担い手としての活躍を期待している。

取組内容

▶移住者等を雇用し、地域の事業者へ派遣

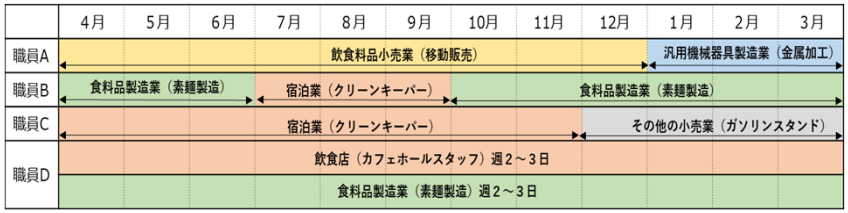
地域の林業、宿泊業、製造業、小売業など多業種の15事業者が参画。それぞれの仕事を組合せ、年間通じた安定した仕事を創出している。
これまでに組合で9名（うち7名が移住者）の職員を雇用。各事業者に派遣（マルチワーク）し、5名が派遣先組合員事業者へ直接雇用に結びつくなど、移住定住の促進と地域の担い手育成も目指している。

地域の活性化

▶地域活動に参加することによる地域の活性化に寄与

村の移住定住施策「川上ing作戦」の5テーマのうち仕事分野を担う。
組合では“村で住み働く”と定住条件をつけ、地域内の習慣や行事の紹介など、地域にいち早く溶け込めるよう村を挙げてトータルサポートに取組んでいる。
組合員事業者はもちろん、地域住民との交流による地域の活性化に繋がっている。

マルチワークのイメージ





組合に関わる皆さんの声

▶組合員

個人事業主で且つ季節労働になるため、求人募集をしてもなかなか応募がなかった中で、かわかみワークに参画し、人材確保に非常に助かっている。また派遣職員には移住者が多いので、新たな人との出会いがあり交流を楽しんでいる。



▶派遣職員（20代大阪府から移住）

派遣職員としてカフェや素麺製造、学童保育指導員として従事。その後、学童保育所の専任指導員として直接雇用となった。引っ越しと転職を同時に行った私が、ここ川上村で楽しく過ごせているのは、かわかみワークのおかげだ。



